



## 香坂 玲

(こうさか・りょう)

1975年生まれ 静岡県出身  
金沢大学大学院人間社会環境  
研究科准教授

専門は、森林経済学、地域資源論。東京大学農学部卒。ドイツ・フライブルク大学森林環境学部修了、博士(理学)を取得。国連環境計画(UNEP)生物多様性条約事務局(カナダ・モントリオール)勤務、名古屋市立大学を経て、現職。また、名古屋でおこなわれたCOP10(第10回生物多様性条約締結国会議)支援実行委員会アドバイザーを務める。国連大学高等研究所客員研究員として里山の評価にも参画。地理的表示活用検討委員会のメンバーとして、「地理的表示活用ガイドライン(農林水産省監修)」の策定に携わる。最近の主な著書として、『森林カメラ』(アサヒビール・清水弘文堂書房)、『生物多様性と私たち』(岩波書店)、『地域再生』(岩波書店)、共編著として『知っておきたい知的財産活用術』(共編著、ぎょうせい)など。



## 富吉 満之

(とみよし・みつゆき)

1980年生まれ 福岡県出身  
熊本大学政策創造研究教育センター/  
地域創生推進機構特任准教授

専門は農業経済学、栽培植物起源学。2011年京都大学大学院地球環境学舎博士課程修了。博士(地球環境学)、修士(農学)。農学部で蕎麦のルーツを探る研究に従事した後、農業や農村に関わるNPOの研究で博士号を取得。在来品種を保全するNPOへの調査をきっかけに、各地の伝統野菜の調査を進めている。最近では、台湾、韓国、中国など東アジアにおける作物遺伝資源の保全体制に関する研究を実施。